

学年担任制のとりくみについての感想や意見をご記入ください。	
保護者 自由記述	校長 所見
一人の先生にみて欲しいです。	そのように感じられるお気持ちはよくわかります。今までと同じことを望まれると思いますが、これからの学校ではチームで取り組むという体制が重要視されていますので、少しずつ説明をしていきたいと思っています。
まだ1年生なのでわかりませんが、高学年からの実施が適当ではないかと考えています。理由は、4年生くらいまでは、感情の言語化が苦手な生徒がいたり、相手への共感力が低く、冗談のつもりが相手にはいじめだと思ってしまう行動をとる場合が考えられるからです。高学年以降は成長に差があれど、心の社会性も発達するので良いのではないかと思います	様々なご意見があるかと思います。また、このことには正解はないと考えています。多様な子供たちが増える中で、教員がチームとなって担当し、個別最適な状況をいかに創り出すかが、これからの課題ですので、状況を様々に確認しながらいきたいと思っています。既に、前任校では1年生からチーム担任制となり心配されるようなことは発生せずおりました。情報共有と共通理解を図りながらすすめていきたいと思います。
中学校進学に向け、様々な先生と触れ合う機会があるのは良いと思います。何か相談したいときの窓口が分かりづらかったり、先生によって仕事に偏りが出たりしなければ良いのではないかと思います。	ご心配されている先生による偏りは、学校としても課題であると考えています。今までは学級担任制だったために、その点についてご入れをすることが難しい状況でした。チーム担任により偏りを無くしていくことにつながると考えています。
学年担任制で学級の担任を設けない事によって、娘は誰に頼ったらいいのかわからない、困った時の相談先が無くなると思う。 今年担任制の子達で、意見できる子は構わないが意見できない子が困ってないかを、十分調査する必要があると思う。 これは、親御さんなど子供が最も信頼している人に調査してもらう必要もあると思う。(学校でゆっくり書けないなども考慮して本心をしっかり聞き出してほしい) また、学年担任生のメリットを感じていないのにも関わらず、何かしらのメリットを示さなければならぬのは、問いとして違うと思います。	ご心配されているように、表現する力によって子どもが先生とのコミュニケーションがとれないのではないかと、お気持ちはよくわかります。先生の側としても、チーム担任の初期は、一人一人の子どもの把握に相当な力を注ぐこととなります。その中で先生も子どもも新しい体制に慣れていくということが、今までの実績に見られます。 ご指摘いただいているように、親御さんを通しての調査というのも一つの方法として預かっていただきたいと思います。 前任校や周辺市での実施状況の調査からは、子どもの評価が一番高く、次に教師、保護者の評価が一番低いという結果は得られています。情報を公開しながら進めていきたいと思っていますので、よろしく願いいたします。
1年生については、従来通り学級担任制で安心しました。1年生は学校自体に慣れていない、また親へ伝える力も未熟なので、学級担任制でないと親子共に混乱すると思います。	1年生の学級担任制についての安心のお気持ち理解できます。1年生の教育活動は幼稚園・保育園・こども園との接続が強く求められています。実は、幼児教育の中でもチーム担任制は取り入れられて効果を上げている実態があります。周囲の保育園幼稚園の園長先生とお話すると、学校との連携の中でチーム制を根付かせていきたいとお話を伺うこともあります。様々な角度から子供たちが不安を持たない形で、よりよい道を探っていききたいと思っていますので、よろしく願いします。
わかりません	今後ともよろしく願いいたします。
いろいろな視点からみていただけてとても良いと思います。	今後ともよろしく願いいたします。
将来の子供達が生きていく上で必要な力を育てるために、やっていることなのでどんどん良いことを取り入れてやってもらいたいとおもいます。	ありがとうございます。21世紀後半の少子高齢化社会、外国人との共存社会を生き抜くためには、150年続いた義務教育の良さを活かしつつ、変えていくところを変えていく努力をしていきたいと思っています。今後ともよろしく願いいたします。
沢山の教育との触れ合いは増えるが、先生たちの情報共有が難しいところが不安	ご心配の先生の情報共有については、課題であると考えています。そのために今年度は、木曜日の6時間目を廃止して情報共有の時間を確保しました。これは、文科省も進めている時間割の工夫の一つです。状況を把握しながら、情報共有に齟齬が出ないようにしていきたいと思っています。
先生との相性もあるのでメリットもあると思うが、実際我が子はやっていないのでわかりません。	今後ともよろしく願いいたします。
まだ判断が難しいかと。	今後ともよろしく願いいたします。
先生のなり手等、人数が減ってきているので、学校のあり方や方針を変えていかなければいけないと思うので、昔とは変わっていくのは仕方ないと思う。 しかし、これで良いのかどうかというのは、判断がしづらいです。	おっしゃる通りです。変えていくことは必要です。しかし、どのように変えるかといふ、その正解はありません。ただ、学年担任制については、全国的にも導入が進み始め、前任校でもいち早く取り入れて見ましたが、メリットの方が大きいことは事実です。デメリットをどう解消するかは、知恵を出し合っていくしかありませんので、よろしく願いします。
学年担任性の学年ではないが、メリットとデメリットのバランス、トレードオフの関係について、学校側の評価を知りたいです。	今年度の様子を評価した上で、今後の方針としてお示していきたいと思っています。
担任が2人以上になることで、児童に緊張と緩和が生まれて、いい方向に転べばいいと思います。 まだ3年生のためわからないということしか言えないが、ただ子供に合う合わないが先生でもあるため、合う先生と巡り合えば飛躍的に自分が変わるチャンスとなるがそうでない場合、ただ学校が嫌いになってしまう不安要素しかない。 そのため、消去法となるが色んな先生とマッチングさせて自分の良さを引き出せる形を親としては取ってほしい。	そのような方向に進めるように努力していきたいと思っています。 おっしゃる通りで、先生と子どもも人とのために、相性があることは事実です。そのために一人で1年間対応しつづける方法よりも、複数の先生との複数の相性の中で生きる力を身に付けていけるようにしたいと考えております。今後ともよろしく願いいたします。
学年担任制が行われている学年の保護者の方々からどんな意見が出たのかを公表してほしいと思います。	この結果を参照してみてください。
いつも丁寧な関わりをして頂きありがとうございます。 学年担任制の取り組みについては、子ども自身もその良さがしっかり理解出来る年齢になってからでも良いのではないかと思います。	低学年からの取り組みについては前述の通りです。中学校では元々教科担任制であるところに、学年担任制を取り入れる学校は増えてきています。若手の増加とベテランと若手の力量の差、教員の志望者減による人員の確保など、様々な子供たちにとってはマイナス要因を吸収する手段として取り入れようとする方向性は見られます。
ただ、富勢中を含む近隣の中学では学年担任制を取り入れているのでしょうか。やっていないとなると小学校で行なうメリットはあまり活かせないと感じます。	私は、マイナスを吸収する方策ではなく、子供たちにとって新しい世界を広げる方向で制度設計をしていきたいと考えております。

学年担任制ではないのですが、面談などの場合はどのように決めているのでしょうか。保護者が先生の希望ができると聞きましたが偏ることはないのでしょうか。トラブルや相談をした場合、全先生に共有してもらえるのでしょうか。	子どもたちの情報共有については、学年主任を中心に共有されていると感じています。面談については、保護者の時間と教員の時間に合わせて担当を決めて対応をしています。前任校では複数の先生との面談にも対応をしていました。
3年生なので、まだ学年担任制は始まっていませんが、そういう環境での学びが始まったら、子ども達はそれぞれ自分が生きやすいように、その都度選択して、柔軟に生活していけると思います。 先生方の負担は大きくないのかな？と気になります。先生方に余裕がないと、子どものSOS等に気付けないと思うので、子ども達の良い環境＝先生方にとっても良い環境であってほしいと思います。	「子供たちはそれぞれ自分が生きやすいように、その都度選択して」というご意見ありがとうございます。このことが、どの子供たちにもできるようにしていく力をつけていくことが大切だと考えています。環境を創らなければ力はつきません。今後ともよろしく願いいたします。
娘は精神的に不安定になってしまうことがあります。また、今後は女の子特有の友達関係の悩みが出てくるのではないかと考えています。そんな時に、誰に頼ったらいいかわからない状況では心配です。「誰に相談してもいい」と言われても、それが出来るタイプではないので、小学生のうちから学年担任制にして欲しくないと思います。	子ども一人一人の性格によって、体制との相性があるというご意見ありがとうございます。現在、このようなチーム担任制や自分から選んで行くという方法への変更に至るベースには、発達心理学の知見が大きく活かされていることがあります。環境の中に入ること、少しずつ力がついていきます。また、教師側としては一人一人の違いに丁寧に対応するきめ細やかさが大切です。そこは教師の側の学びで子どもの不安感を払拭していきたいと考えています。
先生同士の情報共有が出来ていない気がする	ご心配のことがないようにして参ります。
早いうちから色々な先生(大人)方に子供を見ていただける事はいい事だと感じる。一方で、低学年では学校生活に不安を感じながら登校するお子さん多いと思うので、低学年は固定した担任とした方がいいのではないかと思います。	そのようなお考えも多くあることは存じています。今も低学年から複数の先生と関係するような授業を取り入れて、子どもたちの人間関係を広めていけるようにしております。前述した発達心理学の知見に学びながら、子どもにとって生活しやすい空間を創っていくために、チームで取り組んでいきたいと思っています。
まだ学年担任制の学年ではないため、よくわかりません。	今後ともよろしく願いいたします。
3年生ではまだ自分で考えて行動する力が足りず、困難時には先生や大人を頼っている年齢なので信頼度が築きやすい学級担任制が好ましいと思います。	ご心配のことはよくわかります。前述しましたように、環境が子どもの力を創っていきます。ある学年からという安心感はあるかもしれませんが、子どもは小さな頃から自分で選択して、自らの道を拓いていく力を持っています。その力をいかに引き出すかという教育環境がこれからは大切だと考えています。ご協力をよろしくお願い致します。
学年担任制と言いながら子供の話を聞くとかなり曖昧 最初に週に2、3日ずつ交代と聞いていたが実際はめちゃくちゃだそう で、子供も良くわからないと言っていた	4年生は二人で2クラスを担当する体制であります。先生たちも様々な工夫をしながらよりよい方法を考えておりますので、同じようなスパンで交代するという形ではなく、二人で2クラスを見ていくという体制で努力をしていますので、よろしくお願い致します。
先生が一人一人がどんな子なのか、どう学校生活をすごしているかなど把握するのは難しいのではないかと思います、担任の先生に相談しにくい	先生同士の情報共有と、それぞれの先生から見た子どもの姿や、様々な場での子どもの教師の会話が大切になると思います。努力していきたいと思っていますのでよろしくお願いします。
学年担任制にした事により、問題がある子がこの先生なら言う事を聞く等…は耳にしますが、それについてのメリットは何も感じません。 それに対して、問題行動がある児童のフォローは真面目に授業を受けてる児童からしたら迷惑であり、それについて先生自身が他の先生にフォロー等、SOSを出せていないのでは？と疑問に思います。 教科担任制においても、これは言える事ですが、 学年が上がるにつれて、担任の存在は少なからず大きいのでは？と思います。 担任がクラスを統一出来ないようであれば、そのクラスに補助を入れるなどの手段で済みますが、学年担任制となると補助の先生も日によって変えなければクラスはままとらないのかも？と思うと、現場に立たれている先生方の気苦労や年度はじめに多くの児童の名前を覚えねばならない等、学年担任制はあまり良く思えません。 それなら、その労力を今までであったようなクラブに費やして欲しいです。 また、他県の知人のお子様の通知表を見せてもらったのですが、我が校は前期に書かれていない箇所があったり、簡素化しすぎなのでは？ 普段の生活が見えないからこそ、今年度から外部にクラブ活動を任せているので、通知表は丁寧にたくさんの言葉がある事を願っています。	学年担任制やチーム担任という形への移行のベースになっていることとして、子どもたちの多様化という社会現象があります。問題行動と言われている行動は、そういう行動をとってしまう子どもの側から見てみると、必然性があり、その子の見方考え方に合わせてあげることによって、問題行動と言われてしまう行動が無くなるということがわかってきています。 学年担任制にすることで、SOSを共有しあい、子どもにとってどのような学習空間や生活空間を見いだし、そこにルールを創っていくか、ということができるようになります。 全国的に教職員の数は逼迫している状況です。今までの仕組みからみんなで見える仕組みに変えながら、子供たちの社会を形成していくことが大切だと考えておりますので、ご理解とご協力をお願いします。 通知表については、その内容を充実させるよりも、面談の内容や回数を充実させることが適切かと考えております。是非、学年の先生方と話をさせていただけると幸いです。
生徒の学力が上がれば何も言うことはない	学力については、点数として見える認知学力と、点数とならない非認知学力という二つがあります。どちらも向上させていきたいと考えますが、非認知学力(挑戦する、やりぬく)という力を向上に努めていきたいと考えています。
何かあったときにどちらの先生に聞けばいいかわからない場合がある。	だんだん慣れていけるようにしていきたいと思っています。

日々先生方にはとてもお世話になっています。個人的な意見ですが、先生が2人いるとどうしてどちらかの先生の方が安心できる、ベテランだと思う先生に相談事が言ってしまう、担任と副担任、という構図に見えてしまいました。 また、日替わりなのか週替わりなのか、子供もあまり把握しておらず、親としてどちらの先生だったのか、気になることです。 ただ、学校での様子は良く見えてもらえているようでしたので、引き続きよろしくお願いします。	様々な状況があるかと思います。子供たちの様子を複数の目で見ていきたいと思っています。
初めは不安でしたが、複数の先生にみてもらえて、いろいろな面でメリットがあると思います。	今後ともよろしくお願いいたします。メリットを感じてくださる保護者が増えるように努力して参ります。
お友達とのトラブルがあり、担任ではない先生から聞き取りや連絡となり、担任が関わることもなく…先生が悪いわけではないですが、2チームに分かれての担任制だと微妙だなと感じました。	学年主任がチーフとして担当したケースかと思います。学年全体で対応するという姿勢だとご理解いただきたいと思います。
実際のとりくみについてどのような効果が出ているのか分からない。四年生の子供からの聞き取りでは判断できない。子供一人一人に細かく目が届いていないのではないかなどデメリットなら意見は耳にするが、メリットに関してはあまり実感できていない。	これからの様子についても、見ていただき、改善点が具体的に見えたら一緒に考えていきたいと思っていますので、よろしくお願いします。
子供は抵抗なく受け入れて、順応している様子が見られます	今後ともよろしくお願いいたします。
本人は先生が変わって面白いようなのでこのまま継続で良いと思います	今後ともよろしくお願いいたします。
男女2人の先生が担任というところは良いと思う。	今後ともよろしくお願いいたします。
転入生だったため、知っている先生がほとんどいない中、学年担任制で3名の先生方にお世話になり、親としても知っている先生、娘を見ている先生が1人ではないということが心強く安心にもなりました。	転校してきたお子さんにとってプラスに働いていることはうれしく感じます。今後もしいろいろあるかと思いますが、よろしくお願いします。
様々な先生と触れ合い、先生それぞれの違った視点で子どもをみてもらうことができるのはとても良いと思います。 学年全体の生徒をみていかなくてはならないので先生方の負担も多々あるとは思いますが、学年担任制は子どもたちにとっても良いと思いました。	学校として意図している点を評価いただきありがとうございます。様々なことがあると思いますので、連携して頑張っていきますのでよろしくお願いいたします。
様々な先生との関わりが持てる事はいいと思います。 先生側がきちんと共有出来ているのか、大変でないのかが少し心配。	大きく変わることですので、大変な面はあります。子どもと教師が一体となっていきたいと思います。
特に困っている様子はみられないので、問題ないと思います。	今後ともよろしくお願いいたします。
複数の先生に担当していただく事により、いろんな先生と関わり合えて良いと思います。	今後ともよろしくお願いいたします。
いろいろな視点から子どもを見てもらえる	今後ともよろしくお願いいたします。
学年担任となっても、授業参観でもいつも同じ先生で担任はある程度決まった先生のように見えます。	ありがとうございます。いろいろな見え方があることが学びになります。
いままでの1クラス1担任がいいのかなとか。 クラスごとの色や主張があった方が競争心が生まれて良い様な気がします。	今までのクラス対抗の意識の良さはわかります。今後はSDG's的な見方・考え方が必要になると思いますので、よろしくお願いします。
色々な先生方と関わりができるので良いと思うが…子どもも親も誰に相談していいかわからない時がある。	相談先として受け入れられるように、担任からの発信を心がけていきたいと思っています。
学年担任制になったばかりなのでまだなんとも言えませんが、子供からは特に不満の声もありません。ただ、親としては困った時にどの先生に相談したら良いか迷ってしまいます。	どの先生にご相談いただいても構いませんし、迷う場合は学年主任に相談していただきたいと思います。
自分のクラスの担任の先生という安心感、頼りになる存在、身近に感じる存在という感じは薄れる気がします。	今後の人間関係が適切な距離で安心感につながるようにしていきたいと思っています。
学年担任制子どもが楽しんでいるようなのでいいと思います。	今後ともよろしくお願いいたします。
子ども自身はとまどいなく対応し、色々な先生と接することのメリットが大きいに思う。	今後ともよろしくお願いいたします。
友達とのトラブルがあった際、相談しやすい先生に言うようにと説明はうけているが実際その先生が現場にいない状況だった場合相談しづらいし、トラブル後のフォローでいつも同じ先生が見てくれる方が少しの変化や空気感など気づいてくれやすいのではと思う。うちは、すまいるの先生がサポートしてくれたので大きなトラブルには発展していないが、学年担任制だけであったら不安。	特別支援学級の先生との連携もしっかりとしていきますので、なにかご不安なことがありましたら早めにお声かけください。よろしくお願いします。
先生が一人一人がどんな子なのか、どう学校生活をすごしているかなど把握するのは難しいのではと思い、担任の先生に相談しにくい	1学期を通じて、先生の方も全体把握の手段等に慣れてきていると思います。全員が担任だと思い相談していただければ幸いです。
担任の先生がいたほうがいい	ご意見は真摯に受け止めたいと思います。これからの流れを見ると、学年担任の方向に進んでいきますので、皆様と一緒に新しい体制を創っていききたいと思っています。
なぜアンケートに学年担任制のメリットに関しての質問があるのに、デメリットは問わないのか。	メリット質問の到達度でデメリットを判断していきたいと考えています。

<p>クラス担任制の時よりも子ども一人ひとりの生活や学習の育ちを、先生方で共有されている事は、教科担任制の面からも良いと思います。子どもや保護者も1人の先生よりは話しやすい先生も見つやすいと思います。</p> <p>学年担任制は中学校でも取り入れているのでしょうか、小中と混乱のない生徒指導、と書かれているので中学校でも学年担任制であれば継続しても良いと思いますが、その違いがあるようでしたら、今まで通りの学級担任制でも良いと感じます。</p>	<p>取り組みについてご理解をいただきありがとうございます。中学校との連携についても、現在9年間の教育づくりをしております。市教委もチーム担任を評価していますので、中学校との考え方の齟齬ないように進めて参ります。ご安心ください。</p>
<p>低学年は担任制の方が安心できると思います。 高学年は精神的に成長していく中で友達とのかかわり合いや勉強など複数の先生方の違う視点から見守っていただくのが良いと思います。</p>	<p>前述しましたように、発達心理学等の知見にも学びながら、子ども自身の持つ力を引き出す体制づくりをしていきたいと思っています。</p>
<p>最初は不安でしたが、一学期終えて思いのほかよかったと思いました</p>	<p>今後ともよろしくお願いいたします。</p>
<p>今のところ、子供を通して現時点での実感として、メリットもデメリットもあまりよくわからないため回答ができず申し訳ございません。</p>	<p>今後ともよろしくお願いいたします。</p>
<p>本人としては、特に困ったことはないと言っております。 親としては、学校へ連絡事項があった際に6年生の先生ならどなたでも対応していただけたので(先生方の共有がきちんとされておりました)、スムーズで有り難かったです。</p>	<p>先生たちも努力して体制づくりをしております。ご理解いただきありがとうございます。</p>
<p>1. 色々な子どもたちがいる中で、多感な時期に、先生と関係を作っていくことが苦手な子もいるので、ケアが必要かなと思う。</p> <p>2.担任の先生方が一人一人の児童をどのくらい把握しているのか。また、限られた時間の中で、学年間で共通理解がはかれているのか、懸念される。</p>	<p>個別最適な学びをどう構築していくか、それがこれからの教育に求められていることと考えています。一人一人へのケア、子供たちの情報を共有すること、そのベースがしっかりと確立できるように努力して参ります。よろしくお願いいたします。</p>
<p>どの先生でも困ったことや相談したいことがあれば対応できるという点は良いと思うがそれ以外のメリットをあまり感じない。子ども自身は柔軟に対応できるタイプなので学年担任制になっても特に問題なく過ごせているようなので、だから尚更学年担任制の必要性を感じない。</p>	<p>どの先生でも対応できるというメリットをご指摘いただきありがとうございます。その点が様々なところで利点として活かせるようにして参ります。</p>

教科担当制について、感想や意見をご記入ください。	
保護者 自由記述	校長 所見
今は1年生なので、なんとも言い難いです。	今後ともよろしくお願いいたします。
中学校へスムーズに移行でき、良いと思います。	今後ともよろしくお願いいたします。
教科担任制にする事によって、色んな先生と触れ合えるのはメリットだと思います。 また、先生も人間なので得意な分野を教えるのには最大限の力を発揮されるのでは？と思うので、教科担任制には賛成します。	低学年は今年に限りですが、音楽を専科とできました。今後は、担任が分担して行う教科担任を徐々に取り入れていきたいと思っています。
音楽が担当制なことはとてもよいと思います。楽しんでます。	今後ともよろしくお願いいたします。
中学校と同じなので、取り入れるのはいいことだと思います。先生によっても得意不得意もありますでしょうし、何より先生の負担が軽減されることはいいことだと思います。	今後ともよろしくお願いいたします。
中学生からは、教科担任制は普通なので、早く慣れるためにも問題なくこのまま進めてもらいたい。	今後ともよろしくお願いいたします。
音楽や図工など専門性がより出るものはいいいと思いますが、実際やってないのでわかりません。	人員の配置を要望していきたいと思っています。
まだ判断に迷います	今後ともよろしくお願いいたします。
指示の一貫性があればいいと思う。 人によって、やり方や伝えることが違うと、子供はどういうやり方がいいのか混乱し、結局どうすればいいのかわからずじまいになってしまう。	ご指摘の指導の一貫性は重要な視点です。教員に意識させていきたいと思っています。
学年担任制についての意見と同じです。	今後ともよろしくお願いいたします。
現時点で子供から教科の話を聞き出せてないため正直わからない。 ただ算数が好きなのでより一層興味を持ってもらう授業にしていただけるので大変ありがたい。	今後ともよろしくお願いいたします。
中学や高校では当たり前の制度なので、小学校のうちから専門の先生から指導を受けられるのはよいように思います。	今後は国としても方針が出されていますので、取り組んでいきたいと思っています。
教科担任制については、中学や高校に上がればその様な流れになっていくと思うので、いろいろな先生と触れ合う意味でも取り組みはあっても良いと思います。	今後ともよろしくお願いいたします。
いつも大変お世話になっております。 娘に、学校のお勉強ごとに先生が違うけど、どう？と聞いてみると、今の感覚だと、「ただ先生が違うだけ」と、まだ勉強の専門性に触れてる実感などは無い感想でした。 しかし、それぞれの教科の先生はどんな先生なの？と聞いてみると「歌がすごい上手だよ！」「教え方が上手い気がする」など特徴を教えてください。 勉強の専門性というよりも、年齢や立場の違う色々な大人の方と関わる事で、多様な価値観や人との関わり方を学ぶ機会にはなっているのではないのかと思います。	「勉強の専門性というよりも、年齢や立場の違う色々な大人の方と関わる事で、多様な価値観や人との関わり方を学ぶ機会にはなっているのではないのかと思います。」とのご指摘、ありがとうございます。まさにこの点を活かした教科指導ができることを目指しております。
教科ごとに専門の先生がついてくれることでより深い知識が得られるかと思う。	今後ともよろしくお願いいたします。
1人1人、理解できる時間が違い、目が行き届いて、いいと思います。	今後ともよろしくお願いいたします。
専門の先生に見ていただけるのは、学習面からみてよいと思います。	今後ともよろしくお願いいたします。
教科によって先生が変わるのは、子どもにとっても多くの先生と関われるので良いと思います。	今後ともよろしくお願いいたします。
こちらは良い取り組みかと思います。	今後ともよろしくお願いいたします。
先生方が得意な教科を担当する事により、より一層予備知識も含め学べるのは素晴らしいと思います。 音楽が苦手な先生から音楽を教えてもらっても伸びないのは当然であるように、先生方も人である以上、得意不得意は必ずあるかと思えます。 それを教科担任制にする事により、富勢小学校の先生全体が一丸となり教えて行くのは、子供にとって多くの学びになると思います。 また、担任の先生は学校での親という存在になり、困った事は担任に相談すると言うスムーズな流れが出来やすい。 担任に相談しにくい事は、教科で出会った先生に相談できるといったことも出来るため、学年担任制よりも尚、教科担任制の方が出会う先生が多いので子供の相談窓口を子供自身が見つけることができるのでは？と思います。	先生が一丸となってというご理解をいただき、ありがとうございます。まさにご指摘のように今後の姿を実現させていくよう努力していきたいと思っています。よろしくお願いいたします。
先生の負担軽減はとても大切だと思う。負担が減った分、生徒の学力向上に注力いただければ、良い循環になるのではと思います	子供たちの力になるよう、頑張っ参ります。

ある授業では、授業態度の悪い生徒のお説教が、前回の授業から引き続き行われ、関係ない生徒含めクラス全体で怒られる時間が多い、という話を子供から聞きます。専門の先生だからこそ他の先生の介入がない為、そのようなことになるのかなとは思いました。	具体的にどの教科でのことを、調査して対応して参ります。ご指摘ありがとうございます。
苦手な教科を担当する先生から教わるよりも、自信を持って教えてくれる先生から教えていただく方が子供達も安心して学べるのでその方がいいと感じます。	今後ともよろしくお願いいたします。
ゲーム感覚での進路達成度確認は子供にとってやる気を引き出しているようです	子供たちの力になるよう、頑張って参ります。
中学校へ向けて、意識をして授業に取り組む習慣が身につくと思う	今後ともよろしくお願いいたします。
よくわからない	今後ともよろしくお願いいたします。
子どもが、教科担当制が必要な教科だということを理解することも大切だと思う。	今後ともよろしくお願いいたします。
まだメリットがよくわかりません	今後ともよろしくお願いいたします。
家に帰ってきて先生の話や授業の話が増えたように感じる。	子どもにとって響いていると捉えていきたいと思います。
先生が変わる事で、気持ちも入れ替わっていいのではないかと思います。	今後ともよろしくお願いいたします。
詳しく教えてもらえるのでよい	今後ともよろしくお願いいたします。
中学校からでいいかなと。	小学校中学年から進める方向で、国の制度が変わってきていますので、よろしくお願いいたします。
中学生に向けて教科担任がかかる取り組みを今から体験できるのは良いと思う。	今後ともよろしくお願いいたします。
専門の先生が指導される事は中学校でもあると思いますので、良いと思います。	今後ともよろしくお願いいたします。
中学校の授業に慣れるのに、良いと思う	今後ともよろしくお願いいたします。
教科ごとで不明点などが聞きやすいように感じます	今後ともよろしくお願いいたします。
特に子供からは良くなった楽しい！という意見はなく、〇〇先生だから楽しいという感じで授業に対して興味が湧いてるなど感じるものがほぼありませんでした。	教科担任制の良さを感じられるように努力して参ります。
音楽の先生が熱心に指導してくださっている様子や、英語に対して楽しんで学習できている様子が伝わってきております。	今後ともよろしくお願いいたします。
これは中学校でもやっていることだし、4年生以上とかからならいいと思う	今後ともよろしくお願いいたします。
先生自身の専門科目だと思うので、教科書の内容から更に深い知識として子どもに教えられることは興味や知的好奇心をより深められるのでいいと思う。	今後ともよろしくお願いいたします。

自由進度学習についての、感想や意見をご記入ください。	
保護者 自由記述	校長 所見
特に低学年の場合、子ども自身が自分にあった進度・方法を見つけられるのが心配。 なかなか見つけられず、そのまま置いてけぼりになってしまうことはないのでしょうか。	学習の目的や何ができるようになるか、そういうゴールをしっかりとわかった上で、自分なりのやり方で進めていくことに、低学年から少しずつ慣れていくようにしていきたいと思います。元来子供たちの中には、こういう力は備わっていると言われていいますので、引き出すことが教育と考えて取り組んで参ります。
今は1年生なので、よくわかりません	今後ともよろしくお願いいたします。
「何をどうやればいいかわからない」「(悪い意味で)何をやっても自由」というような時間にならないかが少し心配です。実際にどのような方法であてどのような方法を用いて学習しているかを見てみたいです。	前述したように、目的をしっかりと持つことが大切です。是非、今後の授業参観等で見てもらえるようにして参ります。
これに関しては、高学年になればなるほど面倒で自分からクラスを選択することはないのでしょうか？ わが子は、割と間違えるのを嫌うので一つ下のクラスにしたりと…挑戦する事を諦めた選択をしないかが心配ですが、取り組みとしてはいいと思います。	一人一人が自分の学びを創っていきけるようにしていきたいと考えております。
こちらも1年生は取り入れて欲しくありません。	発達段階に合わせて、力を引き出していききたいと思います。
自分で決めて進めていく力は、今後生きていく為に必要で社会にでても役に立つので、自ら考えて行動し、それをやり遂げる力を育ててほしいです。	発達段階に合わせて、力を引き出していききたいと思います。
出来るこ、できないこが分かれてしまいその差が大きくなると塾が必須になる気がする	できない子を放っておくという指導方法ではありません。むしろ、苦手な子にとっては手厚い指導が確保できる指導方法となります。ご安心ください。
自分で進めていくというのは、ペースの学習習慣がしっかりしていないと難しいと思うので、大人の管理もある程度は必要だと思います。先生たちの負担が増えるなら、利点はあまりない気がします。	これからの世の中に必要な生きていく力に直結する学び方となります。当然、大人の関わりは一方的に教えることよりも難しくなります。しかし、今後の世の中を考えると必要な指導方法となると考えますので、ご理解ご協力をお願いします
もう少しレベルの高い問題もあると、学習意欲につながる気がします。	今後ともよろしくお願いいたします。
小学生からそのようなことができれば苦労しないと思います。 まだ低学年には実施は難しいと思うし、高学年でもできる人は少数派ではないかと思う。むしろ小学生には、それを促していく程度にして、中学生から実施させるべきだと思う。 小学生から実施してしまうと、できる人とできない人の差が開きすぎてしまうのかと思う。	段階を追ってという意見ありがとうございます。確かにそういうように考えることが、今までの流れです。小学生からこういうような取り組みをしていくことが、大人になってからしっかりと力が発揮できるようになる、というのが今の考え方となります。前述した発達心理学等の知見によります。できない子苦手な子ほど、長い時間じつくりと積み重ねていくことが大切です。決してできない子を放っておくのではなく、時間をかけてじつくりと積み上げていこうと考えています。
目標については一定理解できるが、詳細については見れていない(指導方法について)ので意見難しいです。	今後の授業参観等でみていただけるようにしていきたいと思います。
自身の興味があるものを伸ばせられると思います。	今後ともよろしくお願いいたします。
どの教科で行っていたのでしょうか。 わからないことが多いです。	3年生ではまだ実施していないかもしれません。算数等で時々行っております。
自分に合ったレベルの問題を取り組めることは学習能力の向上につながると思います。	今後ともよろしくお願いいたします。
勉強に対する関心や意欲がなく、自習の力もない子の場合、学習時間を無駄に消費してしまい意欲がある子と学力の差が開いてしまわないか心配です。	前述したように、意欲や自分自身で取り組むことに苦手な子には、時間をかけて経験しながら学んでいけるようにと考えています。
自由進度学習を行なうメリットがいまいち分からず、また子ども自身からもあまり話がなかったり、フィードバック的なものがないので、よくわかりません。	今後ともよろしくお願いいたします。
勉強に対して自ら苦手な部分を進んでやる姿は見受けられませんが、それが常識でした。 自分に合った学習方法が何なのか、それすらも興味の対象外です。宿題が無ければ、イエーイ！と言って遊びに行きテストがあるとと言われても勉強をしないので、少しずつ促すしかありません。まだ年齢的にも難しいのかなと思います。	宿題がないから勉強はしなくてもよい！と思うのは今までの教育では当たり前のこと、それが常識でした。 コロナ休校で、学校がなければ勉強をしないという大きな課題が見え、日本全体で旧体制を変えていこうという取り組みになります。発達に合わせて自己調整力をつけていきたいと思います。
2年生の時の宿題の多さから3年生になり宿題は自由ですになったら、自宅で勉強する時間が減った。これをやりなさいと言われた方が低学年のうちは良い気がする。 合う合わないはまた子供の性格にもよる。	低学年から自分で学んでいける素地はどの子も持っています。それを引きだそうとすることが今回の取り組みになります。少しずつ経験しながら、力を伸ばしていきたいと考えています。
低学年はまだ自主性が乏しいため 何の学習を行えばいいのかわかっておらず 取り組めていない所がある	低学年から自分で学んでいける素地はどの子も持っています。それを引きだそうとすることが今回の取り組みになります。少しずつ経験しながら、力を伸ばしていきたいと考えています。
子どもの能力等を、先生方がどのように評価し、どのように投げかけているのかなど、わからない事が多く、イメージしにくいです。 『好きに進めて～』で終わりならば、学力の差がついてしまうのではと不安です。	到達する目標は全員同じです。到達するための手立て(ルート)がそれぞれ違うというものです。例えば、友だちと協力する、一人でやる、先生に聞いてやる、図書館でやる、などと、方法を選んで目標を達成させていきますので、差にはならないと考えています。
いつ、どのような教科で、どのように学習を進めているのか、全く情報が入ってこないため、よく理解できません。保護者にも分かるように、説明をいただけると嬉しいです。	今後、説明をしっかりとしていきたいと思います。
本人に聞いてみたところ、自由進度学習ってなに？そんなのやってないよ、と言っておりました。困っていることはなさそうです。	3年生ではまだ実施していないかもしれません。算数等で時々行っております。

自由進度だと、あらゆる面で親が把握しづらい気がします。	今後の様子をごらんじたいと思います。
自分で出来る子、できない子の差が開く	到達する目標は全員同じです。到達するための手立て(ルート)がそれぞれ違うというものです。例えば、友だちと協力する、一人でやる、先生に聞いてやる、図書館でやる、などと、方法を選んで目標を達成させていきますので、差にはならないと考えています。
小学生はある程度大人が道を示してあげる必要があると感じる	おっしゃる通りです。最初は、複数の方法を示して、選択するところから始めて行くように考えております。
上の学年の子がいる方に、あまり良い印象を聞かなかったので、まだ判断に迷います。 進んでいる子にとってみたら良いとは思いますが、より差が開いてしまう心配があります。	到達する目標は全員同じです。到達するための手立て(ルート)がそれぞれ違うというものです。例えば、友だちと協力する、一人でやる、先生に聞いてやる、図書館でやる、などと、方法を選んで目標を達成させていきますので、差にはならないと考えています。
その子の性格で合う合わないがあります。 自分でできる子にはどんどん成長に繋がりますが、指示、指定された事になら取り組める子には厳しく、差がついていくと思います。 もう少し学校側からアドバイスやヒント、指示を出しながら自学が苦手な子にも得意になるよう工夫して頂きたいです。	自分で決められるという最終段階はあるものの、選択する段階、友だちと方法を選択する段階、様々な経験を経ながら、自分でできる子に育てていきたいと思えます。
勉強を頑張ろうと思ってないから、ある程度やったらやらなくなってしまう。 わからない事をそのままにしている	ゴール設定をしっかりと取り組めるようにしていきたいと思います。
学年が上がるにつれ、自由進度の最初は先生に決めていただきたいです。 それは、子供自身が楽を選んで下のクラスを選んだり…友達に合わせて…があるからです。 自由進度で楽しく学習する事には賛成します。 スーパークラスなら成績は○だけど…とかなるのであれば、背伸びする子もいるので、成績の付け方は明確に教えて欲しいです。	到達する目標は全員同じです。到達するための手立てが違うので、課題別学習や、習熟度別学習とは異なります。どうしても、習熟度のように捉えられがちな点を説明していきたいと思えます。
スマイルネクストドリルを使って、自分の進度がわかるのを楽しんで勉強しているが、そもそもそのドリル自体が授業内容の理解につながっているのか、わからない部分がある	ドリルと学習内容の直接的なリンクがあるものと無い物があります。基本的な知識や技能に関してはスマイルドリルを活用しております。
課題を自分で選んだことで前向きに取り組んでいるようでふす。	今後ともよろしく願いいたします。
きっちりと決まった宿題がないことで 勉強が苦手な場合、苦手なものをやらない、 簡単なものしかやらない傾向になった。	最初の段階で、楽を選んでいると思われます。今後はその点を克服できるように指導していきたいと考えております。
家庭学習ではいかにラクをしたいか、と考えている為、自主的に進めよう、という気持ちはまだ育まれていないように感じます。漢字に関してはドリルやプリントで学習する方が目に見える形で勉強した達成感など感じられますので、なんでもデジタル化に傾くのは、どうかと思います。サボろうと思えばサボれてしまうシステムであり、先生や親が進み具合をこまめにチェックしていかないと行けないと思います。	デジタルドリルのチェック方法の確立に時間がかかりました。先生とメーカーとやりとりをしてチェック方法を周知する情報を流しましたので、ごらんいただき、ご協力野ほどよろしく願いいたします。
差がついていく気がして心配です。	ご心配なことにならないように、教員が努力して参ります。
積極的になったかと言われたら、そうは思えませんでした。	今後の様子も引き続きよろしくお願い致します。
得意科目については自分でも自信をもって友達と交流しながら進められている様子。苦手科目について積極性をたはもって取り組んでいるかの不安がある	得意科目から順番に広がっていけるよう、指導して参りますのでよろしくお願い致します。
取り組める子と取り組めない子、学習内容の濃さに関しても個人差が色濃く出で、その差が大きく広がると思いました。	到達する目標は全員同じです。到達するための手立て(ルート)がそれぞれ違うというものです。例えば、友だちと協力する、一人でやる、先生に聞いてやる、図書館でやる、などと、方法を選んで目標を達成させていきますので、差にはならないと考えています。
うちは学ぼうとする意欲が低いのでなんとも言えない	意欲につながるように、個別対応をしていきたいと思えます。
自分のペースで進めても、最終到達レベルは同じか、一定数基準以上でなければならないと思う。	そのとおりです。習熟度別ではありませんので、ご安心ください。
わからないことがある時は友達同士で教えあいながら協力し学習を自主的に進められているようです。	今後の様子も引き続きよろしくお願い致します。
ある程度の助言や指導がないと、まだ自分の力だけで学習していくのは難しいのではと思う。	今後の様子も引き続きよろしくお願い致します。
その子に合ったやり方で出来るので、普通の授業よりいいのではないかと思います。	今後の様子も引き続きよろしくお願い致します。
学習方法が間違っていたりして計画を立てるのが難しい	一人一人の様子に応じた指導ができるように努力して参ります。
自由イコールやらなくてもいい、にならないかが心配。やる気のあるものや好きな科目に偏らないのかなど	到達する目標は全員同じです。到達するための手立て(ルート)がそれぞれ違うというものです。例えば、友だちと協力する、一人でやる、先生に聞いてやる、図書館でやる、などと、方法を選んで目標を達成させていきますので、差にはならないと考えています。
元々勉強があまり好きな子ではないので、自由進度だと学力の差がどんどん出て、より勉強が嫌いになってしまいそうで心配です。	到達する目標は全員同じです。到達するための手立て(ルート)がそれぞれ違うというものです。例えば、友だちと協力する、一人でやる、先生に聞いてやる、図書館でやる、などと、方法を選んで目標を達成させていきますので、差にはならないと考えています。

積極的に学習をすすめられる子には、学力を伸ばす有意義な方針だと思いますが、自主性が乏しく時間管理が出来ない息子には、学習の遅れをとってしまい学力低下を心配しています。完全自由進度ではなく、基礎授業は行った上で、すすめられる子は発展問題をすすめていくなどご検討いただきたいと思います。	お子様の様子を見ると、このような状況を改善していくために、少しずつ自分で自分を管理していく力を育てていく方法が、この指導方法となります。こういう力が大人になってから本当に仕事で生きる力となっていくと考えて取り組んで参ります。
好きなことが見つかるキッカケと調べようとする姿勢が見られました。	今後ともよろしく願いいたします。
高学年になるとどのように学習しているのか把握できないためどのように取り組んでいるのかかわからない。	今後の様子も引き続きよろしくお願いします。
自身で学習を進められる子はいいが、学習についていけない子との差はどうするのでしょうか？	学習に苦手意識を感じている子ほど、この方法により教師の支援を受けやすくなります。よろしく願いいたします。
娘は自由進度学習の時間が好きなようです	今後ともよろしく願いいたします。
そもそも自由進度学習は小学生には適切ではないと思う。自由進度学習には生徒の自主性や学習管理能力など様々な能力が必要であり、それが小学生に備わっているとは到底考えられない。また、生徒全員の学習進度を把握するには教師が1人ないし2人で足りているとは考えられない。現に本人も自由進度学習になってから学習に意欲を感じられず、つまらなくなったと言っている。教育先進国であったフィンランドの近年の例をとってもこの先の学力低下が目に見えている。やるなら私立小学校や、小規模小学校、少人数クラスでやるべき。	ご指摘のことよくわかります。フィンランドについては、一部だけを切り取られた報道がされていますので、文科省等や教科書協会の研究結果をご参照いただけると、よいかと思います。小学生の自己管理能力についても、こういう経験を通してその力を身に付けていきます。自由進度学習を通じて一番身につく力は、非認知能力というテストで計ることができない力であると考えています。テストで計る力を目的にしながらも、子ども自身にはテストで見える力に加えて、見えない学力をしっかりと身に付けていくことが大切だと考えております。今後も、様々な場面でご説明や実際をお見せして参りますので、子供たちに合った方法を一緒に模索していきたいと思います。様々な子供たちがいる公立学校だからこそ、しっかりとした生きる力を身に付けることが大切だと考えて取り組んで参ります。
正直、長男の場合は自由進度学習を行なう事のメリットが見当たりません。	状況についてお知らせいただきありがとうございます。担任たちと共有して力になるようにしていきたいと思います。
分からない、の一点張りなので、有意義な時間になっているのか少々心配なところです。	
人より進んでいるのが楽しいようで、学年上位になるくらいドリルをやっているが、テストの結果が伴っていない時点で、ドリルの内容や、やり方に疑問が残る	最近のテストでは、自分の考えを述べたり、考え方を書いたりすることが多くなり、ドリルだけの取り組みではなく、実際に自分で考える機会が必要になってきています。学習の様子を担任に観察させて、改善に資するようにしていきたいと思います。
以前はその学年の授業についていけず、ぼーっと過ごしてしまうこともあったようですが、だいぶ前の学年の課題でも、やる事があって、復讐にもなって、有意義に過ごすことができていると、子供から聞いています。	今後ともよろしく願いいたします。
手をぬけるとこは抜いて、頑張らないようにみえてしまいました。	今後の様子を観察していきたいと思います。
なかなか進んでやっていると言うのが目に見えないため実感としてはないです。	今後の様子を観察していきたいと思います。
昨年始まった際には算数の点数が下がり心配しましたが、最近友達と一緒に学べるのが楽しいと聞いております。算数が息子にとって楽しい教科になったことは、嬉しい驚きでした。	目指している方向性に変化してきていることをお知らせいただき、ありがとうございます。
取り残されてる気がして不安	今後の様子を観察していきたいと思います。
自由進度学習は、より児童の実態把握が難しく、一人一人の進度に沿った指導の手立てを取るのは、非常に大変かと思います。 苦手意識をもつ児童がとりこぼされないように、また一人一人の伸びを評価できるようにお願いしたいです。 ただ、先生方の多岐にわたる業務の中で、それをお願いするのは無理だと思います。	これからの世の中に必要な生きていく力に直結する学び方となります。当然、大人の関わりは一方的に教えることよりも難しくなります。しかし、この時代の変化に対応していくことが学校の責務と考えて、全校体制で取り組んで参りますのでよろしくお願いいたします。

生活科や総合的な学習の時間についての、感想や意見を記入してください	
保護者 自由記述	校長 所見
仕事のない日は協力したいです。	今後ともよろしくお願いいたします。
シャボン玉制作のときは、とても喜んでいたので、シャボン玉ができそうな物を家の中で散策しました。 そういった様子を見ると、自主的な学習になっているように感じます	今後ともよろしくお願いいたします。
楽しく学んでいると思います。	今後ともよろしくお願いいたします。
一年生の生活科はシャボン玉など、子供の興味を引くものがありとてもいいと思います。	今後ともよろしくお願いいたします。
楽しんでいるようで安心しております。ありがとうございます。	今後ともよろしくお願いいたします。
地域の方のご協力感謝しております。ただ、どこかのどなたに教わっているのかわからないことが多く(1年時の昔遊びなど)、そこが不安な面もあります。	町会や地域活動でしっかりとした実績のある皆さんにお願いしていますので、ご安心ください。
よくわかりません。	
どういう意図で行っているのか、初めて耳にしたのでわからない。地域に合わせた学習が意味のあるものなのか、もっと大きく括ってみてもいいのではないだろうか。	今の日本社会の最大の課題は地域再創成です。柏のような都会に見えますが、自分たちの足下の課題を見だし、解決や考えていく過程を通して、その子なりの課題解決学習を通じて実感のある学びにしていけることが大切と言われています。そういう取り組みとご理解ください。
様々な体験ができるので意義があるのと思っています	今後ともよろしくお願いいたします。
保護者として、色々と協力したいと思うが、仕事の休みをとるために、もう少し早くお声がけしていただけると有り難いです。	計画的に案内をして参ります。
どのような学習をしているのか、よくわかっていません。学年ごとの取り組みや1年間の学習予定など、より具体的な情報をいただけると嬉しいです。	職員室前の掲示物などをごらんいただけると幸いです。是非、教育ミニ集会にご参加いただけるか、支援ボランティアで参加いただけると、より一層わかると思いますので、よろしくお願いいたします。
調べ学習に楽しく取り組んでいるようです。ありがとうございます。	今後ともよろしくお願いいたします。
地域との関わりは継続していただきたい	今後ともよろしくお願いいたします。
身近な地域のことを知る機会があるのはありがたいです。	今後ともよろしくお願いいたします。
あまり詳しくは聞いていないのでなんとも言えません	今後ともよろしくお願いいたします。
先日の授業開放日にて、ゴミの分別の授業を見学させていただきました。 普段は“ママーこれは黄色?(燃えないごみ)”と聞いていた娘が、“これはピンクの袋だね?”と、家でも聞き方が変わって来ました。 また、私が服や段ボールをまとめていると、“これは資源?”“こっちは不燃?”と会話が弾んでいます! 分からない時は親子共々ゴミの表を見たりしています。 子供自身が、ゴミに対して分別の意識を持ってくれた事により、リサイクル出来るものはリサイクルするよう弟や妹に呼びかけてくれたりして、学びが日常生活に直結しているのはとても良いなと思いました。	日常生活に学びが活きているという報告をいただき、大変うれしく思います。勉強が学校で終わることでは、今後の世の中を構築する力にはなりませんので、このような姿につながる学びを増やしていきたいと思います。
あまり家で授業の内容まで話してくれていなかったの、知りませんでした。	今後ともよろしくお願いいたします。
地域について知ることとはとても良いと思う。	今後ともよろしくお願いいたします。
なかなか平日の支援ができないため申し訳ないです。協力してくださる地域の方々、保護者には感謝します。	今後ともよろしくお願いいたします。
日によって、取り組む学習時間を調節出来るのは良いが(習い事がある時など)、十分に時間が取れる日でも短時間で終わらせてしまう事がある。	一人一人の状況に合わせて取り組みが深化していくとよいと思います。
地域の事を学ぶのはとても良い事だと思うので引き続き期待します	今後ともよろしくお願いいたします。
教科書が学校にあると分からない。	教科書の無い学習ですので、学校独自に各校が取り組んでいます。
お米プロジェクトの話を自宅でしてくれています。 稲を植えて成長している様子やそこに生息している生き物の話など楽しそうに話してくれました。	今後ともよろしくお願いいたします。
生活に必要な身近なことをテーマにしているので、とてもよいと思います。 協力できる事があればしたい。	今後ともよろしくお願いいたします。
上記の協力に関しては自分の子供の学年のお手伝いであれば協力したい気持ちはある。	今後ともよろしくお願いいたします。
自分の地域について勉強できて、地域の方も協力して頂いて、いい経験ができていますなと思います。	今後ともよろしくお願いいたします。
子どもが意欲的に楽しんでいるようなので良いと思う。子どもの取り組む姿を何かしら把握できるといいです。	ホームページからできる限り発信しています。担任からの発信も検討していきたいです。
よくわからない	

総合の授業でグループで話し合いをするときなど、真面目に取り組んでいる生徒がいる一方で、話を聞かない、遊んでいる、人任せなど和を乱す生徒がいるとも聞いている。 国の学習指導要領で定められているとはいえ誰の何のための授業なのか、と考えてしまう。	課題解決型、探究型の学習であるため、一人一人の興味の差が学習中の姿勢に見られると思います。担任とも話し合い、一人一人が切実な課題意識を持てるように調整しながら進めて参りますので、よろしくお願いいたします。
自分の住む土地の歴史や行事を通して学習に反映していく事は良い事と感じます。	学校からの積極的な発信をして、協力していただける保護者の皆様を増やしていきたいと思います。
1年を通して行なっているようですが、どのような事をその時にしているのか、時々学校からの発信があると家庭でも足並みを揃えられると思います。	
そもそもあまり理解できてないです。	今後ともよろしくお願いいたします。
自ら調べたり、質問してきたりと自主的に取り組む姿が見られました。	今後ともよろしくお願いいたします。
調べ学習は好きなようで、楽しく学んでいます。考える力が身につく、また興味の幅が広がるよい学習だと思います。	今後ともよろしくお願いいたします。
地域に根付いた学習で、子どもたちが問題をもって取り組む様子はとても素晴らしかったです。 ただ、すごく時数が多くとられているので、他教科にしわ寄せがいないか心配です。	時間数の管理はしっかりと行っておりますので、ご安心ください。また、新学習指導要領に向けて、総合的な学習の充実が求められています。各教科との連携を考えながら、充実した学びになるよう工夫改善をして参ります。

今年度の教育活動について、ご意見がありましたらご記入ください。	
保護者 自由記述	校長 所見
今年度もお世話になります。よろしく願ひいたします	今後ともよろしく願ひいたします。
いつもご指導ありがとうございます。楽しく学校へ通えています。	今後ともよろしく願ひいたします。
1年生ということもあり、不安や心配の気持ちが大きかったのですが、本人から担任の川端先生の話がよくでており、フォローしてくださっている様子や優しく接していただいているのが伝わってきています。大変有り難く思っております。今後ともよろしく願ひいたします。	今後ともよろしく願ひいたします。
特にありません。いつもありがとうございます。	今後ともよろしく願ひいたします。
朝顔がすごく日当たりのいい場所に配置されていて、咲く前に枯れるのではないかと心配でした。昇降口前で良かった気がします。登下校で必ず目にも入りますし、より子どもたちの意欲につながるのでは？と思いました。(いままでは昇降口前だったと聞きました。変更した理由がわかりませんでした。)担任の久保先生は一人一人を大切にみてくださっていて、個人面談で学校での様子をたくさん教えてくださり、家での学習や夏休みの取り組みべきことなど明確になり、家庭と連携して子どもが変わっていいこうという気持ちが伝わってきてとても安心してお任せできます。2学期もよろしく願ひします。	従来の昇降口前では、一日中太陽が当たらない場所にある子も居ました。また、休日には自動散水からも遠く、水がかからない子も居ました。それを改善するために、自転車置き場の一部に自動散水装置を設置して、一日朝夕2回の散水とすべての子に太陽があたる環境を整えました。今後も継続して自動散水ができるこの場所で行って参ります。尚、お持ち帰りになった時に枯れていたものがありましたが、終業式後の3連休に自動散水場所から昇降口前に移動し、3連休中に水がかからなかったことによるものです。その点の対応をお詫び申し上げます。
先生方が少人数でやっていくための施策、新しい優秀(規律を重んじて、児童に対する犯罪を起こさない)な人材確保、教員という職業の魅力を発信、発信した内容と実際の内容の差異を無くす。ことが、子どものより良い成長につながっていくと思います。	ご指摘のことを厳しい中ですが、達成できるようにして参ります。
2年生のクラスが人数多いです。色々と難しいこともあるかと思いますが、来年はぜひ3クラスを検討していただきたい。狭いと思います。	人員の配置を要望していきたいと思います。
sigfyとメールで両方くるのが煩わしいです。Sigfyだけで通知でよいと思います	今後の対応に参考にして参ります。
教育内容に関しましては、何もありませんが、学校敷地内を学校関係者以外の方が当たり前のように通行されていることに疑問を持ちます。地域の方々との交流を重視されてのルールなのかもしれませんが、児童の安全を第一に考えているとは思えません。	本校敷地は、現在も詳しく調べますと久寺家道という道路の上に建っている建物となり、昔からの通り道であったようです。そのまま、この学校が通り道となっている面があります。児童がいる最中は裏門に施錠をしております。不審者については十分に注意をして声かけをしております。
学校としてまたは柏市としてどういう子供が増えたら満足するのかいまいち分からない。色んな子供がいて色んな家庭があって色んな不平等なことがある世の中で生き抜く力を身につけてもらいたい	おっしゃる通りです。多様性に対応できる教育を行っていききたいと思いますので、ご協力のほどよろしくお願いします。
運動会の日に、暑い中体操着の名前が見えないように上着を着用して登校しましたが、体操着の名前を書くのをやめて内側のラベル等に記名するようにしてもらえないでしょうか。進級の度に書き換えや縫い直しするのも保護者にはそれなりに負担になっていると思います。	今後の対応に参考にして参ります。
漢字ドリルなどはスマネクだけではなく、昨年までのドリルも学習に必要だと思います。	柏市が導入しているオンラインドリルを十分に活用した取り組みにより、保護者の2重負担を無くしていきたいと考えています。試行錯誤をしておりますが、よろしくお願いします。
◎漢字の定着度がとても悪く心配です。国語ドリルの導入を再考して頂きたいです。◎スマネクで漢字や英語の回答が正しく認識されず困る部分があります。	スマネクによる定着を図る方法を1学期をかけて試行錯誤して参り、先日方法についてご案内したところです。紙やノートと併用した活用を推進して参ります。
今後ともよろしく願ひいたします。	今後ともよろしく願ひいたします。
ドリル廃止の意図はなんでしょうか？学年別の漢字、算数ドリルは必要かと思ひます。漢字50問テスト結果が前代未聞なのは？	スマネクによる定着を図る方法を1学期をかけて試行錯誤して参り、先日方法についてご案内したところです。紙やノートと併用した活用を推進して参ります。
漢字の習熟は実際に書いたほうが定着するので漢字ドリルはあった方が習熟度の生徒間の差が出にくくなるのではないかと想ひます。	スマネクによる定着を図る方法を1学期をかけて試行錯誤して参り、先日方法についてご案内したところです。紙やノートと併用した活用を推進して参ります。
集会に参加した事ないのですが、ハードルが高く高学歴の親御さんやお子様が、出席するイメージでいます。レジュメやアンケートなら積極的に発言できるのですが、他の保護者の前で発言は角が立つかもなど考えてしまうので、今の所、参加は考えていません。事前にアンケートなどありましたら、ご協力したいですが…。その場で意見を求められるのが億劫なので、そんな人でも意見を言えるアンケート等の機会があるといいのかなと思います。来ないなら、意見を言えないようでしたら、それはそれで受け入れれます。	不安に思われることを承知いたしますが、和気あいあいとして自由に話したり、聞くだけの方も多くいらっしゃいます。是非ご参加ください。お待ちしております。
四年生の漢字ドリルを使った学習をしてほしいです。	スマネクによる定着を図る方法を1学期をかけて試行錯誤して参り、先日方法についてご案内したところです。紙やノートと併用した活用を推進して参ります。

漢字ドリルは学校で購入して欲しいです。金銭的負担減らすためと言ってましたが、結局家庭で購入しています。スマネク漢字ドリルですが、書き始めと書き終わりが下書きの部分とくっついていればアスターになります。ちゃんと書いてなくてもアスター判定になるのは驚きました	スマネクによる定着を図る方法を1学期をかけて試行錯誤して参り、先日方法についてご案内したところです。 紙やノートと併用した活用を推進して参ります。
娘が楽しみにしていたカンドウが無くなりとても残念に思いました。	カンドウは2年生の校外学習先となりました。学習にあった校外学習を推進しておりますので、ご理解ください。
今年度から自主学習の機会が増えましたが、まだまだ積極的に学習に取り組むのは難しいと感じている。好きなものについては積極性はあるが、漢字の書き取りや読書、苦手意識のあるもの、単調な反復学習となるものに関しては自ら取り組むことはない。ドリル廃止になりますます文字を書く機会が減ったため漢字の書き取り、丁寧な書き文字の力が圧倒的に不足しているように感じる。ドリルは長期休暇の課題にする、または希望者だけでも学校で購入できるような選択肢が欲しい。学年担任制についても長期的な評価が必要と思うのでこれから卒業まで続いたとしても評価は難しいと感じている。なにかトラブルがあったときに対応がスムーズに行われるかの不安はある。	スマネクによる定着を図る方法を1学期をかけて試行錯誤して参り、先日方法についてご案内したところです。 紙やノートと併用した活用を推進して参ります。 様々な取り組みについて、今後も状況報告をしながら、保護者や地域の皆様と一緒に教育を創っていきたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。
教科書が学校にあると学習内容がパソコンで調べないと分からないのが不便	教科書の持ち帰りについては、今後も検討課題として参ります。
休憩時間にクロムブックの使用は控えさせてほしいです。画面と向き合ってばかりで、友達とコミュニケーションをとる時間が減っていると感じます。また、画面に集中しすぎて、頭が休まらずかえって授業に集中できなくなることが心配です。	クロムブックの利用については、今後の検討課題として参ります。
ぜひ算数ドリルと漢字ドリル、宿題のプリントを復活させて頂きたいと思います。	スマネクによる定着を図る方法を1学期をかけて試行錯誤して参り、先日方法についてご案内したところです。 紙やノートと併用した活用を推進して参ります。
今季からの取り組み(学年担任制など)メリットばかり取り上げられているがそんな事は別に知りたくない、実際やってく中で起きているデメリットに対しても公表してほしい。一番知りたいのはそのデメリットに対してどう学校が解決しているのかがしればみんな理解出来ると思う。	現在、メリットデメリットを把握しているところです。メリットについては、前任校や近隣校におけるメリットです。本校においてどのようになるか、今後にお知らせしていきますのでよろしくお願いいたします。
6学年の担任の先生方には本人の悩みや問題に迅速に解決に向け対応していただいて本当に感謝しております。今本人は更なるストレスにより音声チックを発症しています。夏休み明けにまた相談することもあるかと思いますが今後ともよろしくお願い申し上げます。	一人一人の状況に合わせた対応をして参りますので、躊躇無くご相談ください。
毎日ご指導、ありがとうございます。ここ数年は、いろいろな取り組みをされていると感じます。初めての事は不安な事も多く心配な点もありましたが、保護者や地域全体で子どもたちを見守って行く為にも、もう少し学校からのいろいろな発信があると、保護者の目にも止まり、知ってもらいたい事、共用したい事をより身近に感じてもらえると思いました。	学校ホームページ等で発信しているつもりですが、さらに充実した発信に心がけていきたいと思います。
児童一人一人の情報の共有や秘密の厳守に取り組んでいただきたい。また、市で試験的に実施している放課後や夏休みの居場所を富勢でも実施していただきたいです。	新たな試験的な取り組みは富勢小発で市内に広げて参ります。次年度は1/3の学校の実施する予定となっています。
6年生になり、何度か先生方からお電話いただいております。お忙しい中、有難うございます。学年担任制に対しネガティブな印象がありましたが、3名の先生方の連携がうまくとられている印象で、安堵しております。過渡期で大変かと存じますが、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。	ありがとうございます。先生たちも努力して、子どもにとってよい仕組みを考えて取り組んでおりますので、今後ともよろしくお願いいたします。
日々の先生方のご指導に感謝いたします。これだけ大きく流れが変わっていくなかで、子どもたちが安心して学校に行くことができることに、感謝しかありません。今後の要望として、新しい取り組みをすることに、反対するつもりはありませんが、学年担任制や自由進度学習といった一年を通して変わるような大きなことは、事前の説明が欲しいです。また事後報告の後のアンケートではなく、可能な範囲で保護者の声にも耳を向けて頂きたいです。よろしくお願いいたします。	ご理解とご協力ありがとうございます。できる限りの努力をとおして、保護者の皆様と協調しながら進めていけるようにして参ります。今後ともよろしくお願いいたします。
教育活動とは別件となりますが、子ども自身が改善してほしいと思っている事として、体育の授業の前後で使用する更衣室を改善してほしいそうです。部屋がとにかく暑くて狭くて苦痛だそうです。2学年同時に着替えることも多々あるようで、部屋の入室時に気を遣って休み時間内にうまく着替えられないこともあるようです。酷暑と言われている中、子どもたちの安全を第一に考えなければならない状況でエアコンの設置されていない部屋で寿司詰め状態のような環境で着替えさせるのは安全で安心な学校作りとは程遠いように感じます。先生方はその状況を体験されているのでしょうか。実際に運動後の着替えを体験された上で更衣室として高学年の体が大きくなってきている学年にあてがうのであればその場所であればならない理由を子どもにも保護者へもわかるようにしっかりと説明していただきたいです	ご指摘の内容は、市教委にも報告して改善に結びつけられるようにしていきたいと思います。 子供たちの着替えスペースについては、柏市全体の学校が遅れていると感じています。今までのように空き教室を活用する方法では、学習方法の多様化により、様々な場所が必要となる中、着替えで使うために学習で使えないという本来転倒の状況が起きています。 元々、水泳の時の更衣室として建設されていた更衣室を、年間更衣室として、数百万の予算を投入して、整備しました。空間としても最大限利用できるように改装もしました。 空調設備の設置により、ご指摘の改善は図って参りたいと思いますが、今後の動向については、すぐにはできませんので、設置した換気扇等を活用していきたいと思います。